

宮城小だより

No. 12



前橋市立宮城小学校
平成29年8月28日(月)
<http://menet.ed.jp/miyagi-es/>

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気の良い声が戻ってきました。保護者の皆様には、夏休み中も、プール当番やエプロン補修、除草のボランティア等、学校の活動にご支援とご協力をいただきありがとうございました。また、学び舎や、水泳、マーチング練習等の登下校、水泳記録会や納涼祭への参加に際しても大変お世話になりました。おかげさまで、大きな事故やけがもなく、充実した夏休みとなりました。本当にありがとうございました。

さて、今日から2学期の学校生活が始まります。今学期も一人一人が楽しく充実した学校生活を送れるようにしていきたいと思えます。これまで同様、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

夏休み中の活動から

【夏の学び舎】

7月24日・25日、希望者を対象に学年ごとに実施しました。1学期の復習や夏休みの宿題等、どんどん学習を進めたり、分からないところを担当に質問したり、自分なりのペースで真剣に取り組む姿が見られました。夏休み中の学習習慣づくりのきっかけにできたでしょうか。



【マーチング練習】



8月7日まで（8日は台風のため中止）及び24・25日に、5・6年生は、マーチング練習にも取り組みました。暑い中でしたが、演奏や動きを確認しつつ覚えようと大変がんばっていました。運動会での発表に向け、校庭で動きを付けたドリルの練習も始まりました。運動会、さらに前橋まつりと、息の合った演奏を披露してくれるものと思います。

【前橋市水泳記録会】

7月31日(月)に前橋市小学校水泳記録会が県営敷島水泳場で行われました。5、6年生15名の選手が参加しました。様々な種目に挑戦し、全力で臨む姿に感動しました。



男子200mメドレーリレー、6年男子200m個人メドレー、5年女子背泳ぎと6名が市の代表に選ばれ、県大会へ出場する予定でした。しかしながら、台風5号により県大会は中止となってしまう、大変残念でした。



【宮城地区納涼祭】



8月6日(日)宮城総合運動場で宮城地区納涼祭が行われ、本校の3～6年生が恒例の「宮城少年ばやし」を披露しました。大変暑い中でしたが、子どもたちの参加がお祭りを一層盛り上げてくれていました。「少年ばやし」を受け継ぎ、こうした地域の行事へ参加することは、本校の具体目標の一つ「宮城大好きな子」の育成にもつながると考えています。10月1日の「宮城地区市民運動会」でも披露します。

2学期のスタートにあたって

残暑の8月から12月まで、季節をまたぐ長い2学期です。運動会をはじめ様々な行事や学習があります。心と体の健康を保ち、主体的・積極的に取り組んで楽しく充実した毎日にしてほしいと思います。

そのためには、一人一人が自分を高める2学期のめあてをもつことが大切です。特にがんばりたいことやできるようになりたいこと、「なりたい自分」の姿を言葉にすると、毎日の生活の中ですべきことが見えてきます。その際は、以下の点から今後の生活や学習を考えて見るのもよいと思います。



ご家庭でも、どんな2学期にしたいか、お子さんに聞いたり、一緒に考えたりしていただければと思います。

1 規則正しい生活のリズム

「早寝、早起き、朝ご飯」。就寝・起床、朝食、夕食などの習慣がきちんと保てていますか。夏休みでリズムが乱れてしまったところがある人は、今日からすぐに立て直しましょう。

2 あいさつ・返事、言葉のやり取り

自分から挨拶する、返事をする、話をしっかり聞く、考えをはっきり話すなど、言葉を大切に、きちんと使えるようにしましょう。友達や周りの人との関わりがさらに深まり、毎日気持ちよく過ごせると思います。

3 授業と家庭学習

授業では、学習のめあてや目的をよく考えて、丁寧に読んだり書いたりしましょう。雑な作業、形だけの取組では力がつきません。家庭学習も毎日続けることはもちろん大切ですが、授業を思い出したり、やり方を工夫したり、考えながら取り組むとよいと思います。

4 役割分担と協力

行事など、クラスやグループの中で役割分担をすることも多いと思います。自分の役割をよく考え、最後まできちんと果たす、友達と協力して助け合うことが、行事や学習を充実させるだけでなく、自分の心を成長させるはずです。

